

2010 年度（平成 22 年度）
早稲田大学大学院経済学研究科
入学試験要項

科目等履修生入学試験

（第 1 期募集：2009 年 9 月実施 [4 月入学者用]）

（第 2 期募集：2010 年 2 月実施 [4 月入学者用]）

（第 3 期募集：2010 年 5 月実施 [9 月入学者用]）

聴講可能科目一覧については当研究科ホームページより閲覧・ダウンロードしてください。

<http://www.waseda.jp/seikei/gse/examinee/06.html>

早稲田大学入学試験実施に際して

早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行ないません。

試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。

机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。

他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

< 目次 >

1. 日 程 (P5)
2. 出願資格 (P5)
3. 出願手続 (P6)
4. 出願書類 (P9)
5. 試 験 (P11)
6. 学 費 (P12)
7. そ の 他 (P12)

< 出願書類一式について >

以下の書類は、当研究科ホームページよりダウンロードして入手してください。

URL <http://www.waseda.jp/seikei/gse/examinee/04.html>

外国人学生^{*1}・外国学生^{*1}（国内出願者^{*2}および国外出願者^{*2}）のうち、英語による授業の聴講を希望する者は、必ず以下の出願書類全てを英語で作成してください。

入学願

経歴票

調査票

出願書類送付用宛名ラベル

< 聴講希望科目を申請するにあたっての注意事項 >

聴講希望科目については「聴講可能科目一覧」に掲載している科目に限られますが、掲載科目は2009年度配当科目であり、入学時（2010年度）には履修希望科目の担当教員変更、もしくは履修希望科目が休講・廃止科目となることがあります。履修希望科目においてこの事例に該当する場合は、2010年度配当の聴講可能科目より変更していただくことがあります。その際は2010年度配当科目が決定次第、出願書類に記載されている連絡先に個別にご連絡します。このことをご了解いただいた上で出願してください。

< 外国人留学生の方へ（国内出願者・国外出願者） >

当学留学センターを窓口とする外国学生^{*1}の入学試験は、留学センターへの出願および書類審査を経てから、当研究科へ出願していただきます。なお、外国学生のうち、国外出願者^{*2}については受験可能な時期が限定されます。留学センターへの出願に関する詳細は、下記までお問い合わせください。

[お問い合わせ先]

早稲田大学留学センター TEL: 03-3207-1454、E-mail: adm-cie@list.waseda.jp

URL http://www.cie-waseda.jp/admission/menu_left/grstudent.html

*** 1 : 外国人学生・外国学生について**

当学においては、外国人学生とは「日本国内にある大学の学部・大学院を卒業・修了した（卒業・修了予定含む）外国人」のことを表しています。

一方、外国学生とは「日本以外の外国にある大学の学部・大学院を卒業・修了した（卒業・修了予定含む）外国人」のことを表しています。

*** 2 : 国内出願者と国外出願者の違いについて**

国内出願者（日本国内居住者の場合）

入学手続完了時まで有効な在留資格（ビザ）を持って日本国内に居住する者が日本国内から当学に出願する方法です。

国内出願の場合は、出願時に「外国人登録証明書」を提出しなければなりません。なお、国内出願の場合は、早稲田大学による在留資格（ビザ）の代理申請は行ないませんので、必ず入学時期までに在留期限があるかどうかを確認の上、出願してください。

国外出願者（日本国外居住者の場合）

（出願する年度の前期に別科日本語専修課程等に在籍して日本国内に居住しており、課程終了後、年度後期には日本国外に居住する予定の者も含む）出願時に日本国外に居住する者が、海外より直接当学に出願する方法です。

当学は、提出された出願書類に基づき書類選考を行ないます。書類選考合格者の通知を受け取った者は、来日後に筆記・口頭試問を受けることとなります。

< 受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合 >

身体機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、本研究科事務所（Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp）にお問い合わせください。また、大きな病気やけがのため、受験や就学に支障をきたす恐れがある方についても、それが万が一出願後に起こった場合でも、速やかにお知らせください。

1. 日程

当研究科においては、2010年度入学試験より9月入学のための入試時期を、第3期募集として新規に設けます。第1期・第2期募集は4月入学のための入試時期として位置付けます。

第1期募集：2010年4月入学

第2期募集：2010年4月入学（国外出願者[外国人学生・外国学生]を除く）

第3期募集：2010年9月入学

第2期募集に限り、外国人学生・外国学生のうち国外出願者の方は出願できませんので、注意してください。

< 入学希望時期に応じた募集時期 >

入学希望時期	出願者区分	第1期	第2期	第3期
2010年4月入学	日本人・国内出願者（外国人学生・外国学生）			×
	国外出願者（外国人学生・外国学生）		×	×
2010年9月入学	日本人・国内出願者（外国人学生・外国学生）	×	×	
	国外出願者（外国人学生・外国学生）	×	×	

	第1期募集	第2期募集	第3期募集 (日程詳細：2010年2月更新予定)
出願期間	2009年8月20日～8月24日	2010年2月1日～2月4日	2010年4月下旬
検定料振込期間	2009年8月17日～8月24日	2010年1月28日～2月4日	2010年4月下旬
第1次試験(書類審査) 合格者発表日	2009年9月2日	2010年2月18日	2010年4月下旬
第2次試験(口頭試問)	2009年9月12日	2010年2月24日	2010年5月下旬
合格者発表日	2009年9月18日	2010年3月4日	2010年5月下旬
入学手続期間	[第1次手続] 2009年10月1日～10月5日 [第2次手続] 2010年3月10日～3月11日 ただし、外国人学生[国外出願者] および外国学生[国外出願者]につ いては、在留資格(留学ビザ)取 得手続を当学留学センターが代理 申請するため、以下の期間に第2 次手続を行なってください。 [第2次手続(国外出願者のみ)] 2009年12月14日～12月15日	2010年3月10日～3月11日	2010年6月上旬

2. 出願資格

大学を卒業した者、および2010年3月(9月入学者は2010年9月)までに卒業見込の者。

大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、および2010年3月(9月入学者は2010年9月)までに授与される見込みのある者

外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者および2010年3月(9月入学者は2010年9月)までに修了見込みの者。

旧教育制度修了者、各種大学校卒業者で、文部科学大臣が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

- (注)
1. 前述に該当しない者で、当研究科が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認める場合もあります。詳細については当研究科事務所(Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp)へお問い合わせください。
 2. 外国において通常の課程による16年の学校教育全てを修了した外国人留学生は当学留学センターが出願受付窓口となる「早稲田大学外国学生入試」の扱いとなりますので、出願手続等の詳細については留学センターへお問い合わせください(Tel: 03-3207-1454、E-mail: adm-cie@list.waseda.jp)。
 3. 日本国内の大学を卒業した外国人留学生の者は当研究科事務所宛に出願書類を郵送してください。
 4. 単位を修得できなかった科目等履修生は、原則として翌年度は出願できません。

3. 出願手続

出願期間

第1期募集	第2期募集	第3期募集 (日程詳細: 2010年2月更新予定)
2009年8月20日~8月24日	2010年2月1日~2月4日	2010年4月下旬

締切日消印有効(ただし、国外からの郵送の場合は必着とします)。

出願方法

市販の封筒(角型2号サイズ)に出願書類一式を封入し、所定の出願書類提出用宛名ラベルを封筒の宛名面に貼付の上、必ず[特定記録郵便]もしくは[簡易書留郵便]にて送付してください。なお、出願締切日が近いときは[特定記録・速達郵便]もしくは[簡易書留・速達郵便]にて送付してください。

入学選考料

以下の要領により、期日内に入学選考料の振込を行なってください。ただし、次の場合、「入学検定料」は免除します。

- 1. 当学大学院正規学生であった者が引き続き科目等履修生として入学を志願する場合。
- 2. 1により、科目等履修生となった者が、次年度以降も引き続き科目等履修生として入学を志願する場合。
- 3. 1によらない科目等履修生が、引き続き科目等履修生として入学を志願する場合(ただし、2年間に限ります)。
- 4. 2010年度当研究科入学試験を受験した者。

A. 日本国内から納入する場合

- ・ 出願に際して入学選考料 25,000 円の納入が必要です。入学選考料の納入は、出願前に必ず行なってください。入学選考料を納入していない方の出願は受け付けません。
- ・ 入学選考料は、8 ページ記載の「コンビニエンスストアでの入学選考料支払方法」に従い、所定のコンビニエンスストア店頭にある情報端末から支払手続を行なってください。支払終了後、「入学選考料取扱明細兼受領書」の収納証明書を切り取って志願票の所定欄に貼付し、出願書類とともに提出してください。
- ・ コンビニエンスストアでの入学選考料支払期間は以下の通りです。

第 1 期募集	第 2 期募集	第 3 期募集 (日程詳細：2010 年 2 月更新予定)
2009 年 8 月 17 日～8 月 24 日	2010 年 1 月 28 日～2 月 4 日	2010 年 4 月下旬

支払は、土・日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です。ただし、各期とも納入受付開始日は 10 時から、納入受付終了日は 23 時までの利用となります。

- ・ コンビニエンスストアでの支払に際しては、家族・知人が代理で手続する場合でも、必ず情報端末に志願者本人の情報を入力するようにしてください。
- ・ 検定料支払は原則としてコンビニエンスストアでの支払のみを受け付けますが、お住まいの地域に所定のコンビニエンスストアがないなどの理由により支払が困難である場合には、事前に当研究科事務所 (Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp) までご連絡ください。

B. 日本国外から納入をする場合 (海外送金による納入)

以下の要領に従い、金融機関より海外送金してください。その際、銀行所定の海外送金申請書のコピーを出願書類とともに同封してください。

< 海外送金要領 >

送金種類	電信送金 (Telegraphic Transfer)
支払方法	通知払 (Advise and Pay)
円為替手数料	受取人負担 (Payee's Account)
送金額	27,500 円 (検定料 + 円為替手数料 2,500 円) 現地金融機関において別途手数料が必要となる場合、この金額とは別に窓口でお支払いください。
送金目的	入学選考料 (Screening Fee)
送金先銀行名	みずほ銀行 (Mizuho Bank, Ltd.)
支店名	高田馬場支店 (TAKATANOBABA BRANCH)
口座番号	普通預金 1886858 (A/C No.1886858)
受取人	早稲田大学 (Waseda University)
銀行住所	〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-26-5 (1-26-5, TAKATANOBABA SHINJUKU-KU TOKYO JAPAN)
スウィフトコード	MHBKJPJT
備考	必要連絡事項 (Message to Payee, if any) には受験者本人の氏名 (Applicant's name) の前に "32GSE" を必ず記入してください。

早稲田大学 コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「サークルK」「サンクス」「ローソン」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

1 Web申込み

携帯かパソコンで事前申込み
<http://e-shiharai.net/>
携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

大学HPからもアクセスできます！

2 店頭手続き

画面の指示に従って必要事項を入力し、番号を取得 ※番号名はコンビニによって異なります。

セブン-イレブン	サークルK・サンクス	ローソン	ファミリーマート
【払込票番号(13ケタ)】	【オンライン決済番号(11ケタ)】	【お客様番号(11ケタ)】と【確認番号(4ケタ)】	【お客様番号(11ケタ)】と【確認番号(4ケタ)】

セブン-イレブンの場合

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。
※プリントしなかった場合は、番号をお伝えだけでOKです。

サークルK・サンクスの場合

●レジにて
「オンライン決済」と店員に伝え、【オンライン決済番号】をお伝えください。

ローソンの場合

店頭端末 **Looppi**へ

各種代金・料金お支払い
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】、【確認番号】を入力します。

ファミリーマートの場合

店頭端末 **Famiポート**へ

代金支払い
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】、【確認番号】を入力します。

※店舗毎タンのデザイン等は、季節なく変更される場合があります。

●レジにて代金をお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

●端末費より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

3 出願

●支払期限内に代金を支払わなかった場合は、入力情報が自動的にキャンセルされます。
●入学検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
●「検定料収納証明書」には収納印は押印されません。(コンビニ払込時には収納印は不要です)

注意

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願書の所定欄に貼る。

●セブン-イレブン
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込受領票」は保留。

●サークルK・サンクス
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「オンライン決済領収書」は保留。

●ローソン
●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書(お客様控え)」は保留。

切り取った「収納証明書」を入学志願書の所定の欄に貼付。

●コンビニでお支払いされた場合、「取扱明細書(お客様控え)」は不要です。

※「収納証明書」を郵送する際には、宛先住所を必ず「住所・電話番号などを変更される場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が良く見える場合があります。

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日のシステム対応は23:30まで、「Webサイトでの申込み」は23:00までとなりますので、余裕をもってお支払いください。
- 一度お支払いされた入学検定料は、店頭では一切返金できませんのでご注意ください。

「コンビニでの検定料納入」についてのお問い合わせは <http://e-shiharai.net/info/>
※コンビニ店頭ではお応えできません。 イーサービス サポートセンター

4. 出願書類

出願書類一覧

*..希望する履修言語に応じて日本語版もしくは英語版を選択し、様式を使用してください。

	提出物		備考
A*	入学願	必須	[所定用紙] 「入学選考料取扱明細兼受領書」の収納証明書を所定欄に貼付。
B	各種証明書	必須	卒業証明書(見込)・成績通知書等 詳細は次ページ参照
C*	経歴書	必須	[所定用紙] カラー写真1枚を所定欄に貼付。
D*	調査票	必須	[所定用紙]
E	登録原票記載事項証明書	外国人 留学生 (国内出願者) のみ	必ず原本を提出してください。
F	返信用切手	必須	受験票送付用の切手(350円分)

出願書類作成上の注意

- ・[所定用紙]フォーマットは当研究科ホームページからダウンロードして入手してください
(A4サイズの用紙に印刷してください)
URL <http://www.waseda.jp/seikei/gse/examinee/04.html>
- ・出願書類は日本語で作成してください。ただし、外国人学生および外国学生(国内出願者・国外出願者とも)で英語による授業の聴講を希望する者は必ず英語で作成してください。
- ・出願書類の作成にあたっては、黒のペンまたはボールペンを使用し、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
- ・印のある欄には記入しないでください。
- ・改姓のため、証明書等に記載されている氏名が異なる場合は、適宜、戸籍抄本等を添付してください。

A: 入学願[所定用紙]

- ・入学選考料の納入は、出願前に必ず行なってください。入学選考料支払終了後、「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を入学願の所定欄に貼付して提出してください。
- ・「聴講可能科目一覧」より聴講希望科目を最大4科目(8単位)選択し記入してください。

[聴講科目について]

研究科の科目履修は、8単位(講義科目)を限度とします。なお、正規に入学した場合、既得単位のうち4単位を限度として、指導教員により開講されている専修科目[例:理論経済学、公共経済学など]を除き、申請に基づき当研究科運営委員会の承認により認定されることがあります。

なお、聴講希望科目については「聴講可能科目一覧」に掲載している科目に限られますが、掲載科目は2009年度配当科目であり、入学時(2010年度)には履修希望科目の担当教員変更、もしくは履修希望科目が休講・廃止科目となることがあります。履修希望科目においてこの事例に該当する場合は、2010年度配当の聴講可能科目より変更していただくことがあります。その際は2010年度配当科目が決定次第、出願書類に記載されている連絡先に個別にご連絡します。このことをご了解いただいた上でお願いしてください。

B：各種証明書

- ・大学を卒業した者は卒業証明書(2010年3月卒業見込[9月入学者は2010年9月卒業見込]の者は卒業見込証明書)および成績証明書。
- ・編入している者は卒業証明書(または卒業見込証明書)に加え、編入前の学部の成績証明書。
- ・外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者は修了証明書(修了見込の者は修了見込証明書)および成績証明書。

C：経歴書[所定用紙]

- ・カラー写真1枚を所定欄に貼付してください。
写真は、タテ4cm×ヨコ3cm(枠無し)上半身、正面、無帽、無背景で、願書受付日前3ヶ月以内に撮影したカラー写真とします。また、眼鏡の有無、髪型等、試験場において間違われるような写真は不可とします。写真は、裏面に氏名をボールペンで記入し、志願票にのり付けしてください。

D：調査票[所定用紙]

E：登録原票記載事項証明書(原本)

- ・外国人の方で、日本国内から出願する場合は必ず原本を提出してください。

F：返信用切手

- ・受験票を含む文書を送付するために必要となる切手(速達郵便：350円分)を出願書類送付時に同封してください。

受験票を含む文書の送付

出願受付後、出願が受理された志願者に対し、志願票に記載された住所宛に受験票等を送付します。試験実施日の3日前になっても受験票が届かない場合は、直ちに当研究科事務所(Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp)までお問い合わせください。受験票は、入学後学生証の交付時に必要となりますので、大切に保管してください。

5. 試験

書類審査・口頭試問・合格者発表日

	第1次試験（書類審査）		第2次試験（口頭試問）	
	試験日	合格者発表日	試験日	合格者発表日
第1期募集	-	2009年9月2日	2009年9月12日	2009年9月18日
第2期募集	-	2010年2月18日	2010年2月24日	2010年3月4日
第3期募集	-	2010年4月下旬	2010年5月下旬	2010年5月下旬

合格者発表

書類審査および口頭試問の合格者発表は掲示、Web および郵送による通知において行ないません。電話による合否に関するお問い合わせには応じることができません。

【合格者発表 URL（当研究科 HP トップページ）】

<http://www.waseda.jp/seikei/gse/>

【掲示による合格者発表場所】

早稲田キャンパス 3号館 1階 中庭 大学院経済学研究科掲示場

書類審査合格者には、受験票とともに口頭試問時に提出する「学生記録」を「入学願」に記載された住所宛に郵送します。合格者発表日の5日後になっても書類が届かない場合は直ちに当研究科事務所（Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp）までお問い合わせください。

注意事項

- ・受験生は各科目試験開始 20 分前には試験教室に入室してください。試験教室には受験票・筆記用具を持参し、受験票は机上に置いて待機してください。
- ・各時限とも試験開始後 20 分を経過してからの入室は一切認めません。
- ・解答は日本語で記してください。ただし、英語による授業の聴講を希望している者は出願書類のみならず、試験解答においても全て英語で記してください。
- ・試験答案用紙はペンまたはボールペン（青または黒）書きとします。修正液は使用できません。
- ・携帯電話等は電源を切ってください。また机上には置かないでください。
- ・口頭試問に臨む場合、カラー写真（タテ 4cm × ヨコ 3cm 枠なしで入学志願票に貼付した写真と同一のものを「学生記録」カードに貼付）が 1 枚必要となります。
- ・口頭試問の日時は受験生ごとに特定の時間を指定します。
- ・勉学と両立することが原則になりますが、定職を持つ方でも入学を認められることがあります。詳細については当研究科事務所（Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp）にお問い合わせください。
- ・一度提出した出願書類および入学選考料は原則として返還できません。ただし、以下のケースに該当する場合には、入学選考料に限り返還いたします。該当する方は当研究科事務所（Tel: 03-3208-8560）までご連絡ください。

1) 検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった

2) 出願資格を満たさなかった、または、出願締切後に書類を提出した

- ・ 次のことをすると不正行為となることがあります。
 - カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - 使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
 - 「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
 - 「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験生を利するような行為をすること。
 - 試験時間中に携帯電話を身に付けること。
 - 試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- ・ 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
 - 監督員が注意をする、または事情を聴くこと。
 - 別室での受験を求めること。
- ・ また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - それ以降の受験および当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学選考料は返還しない）。
 - 当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。
- ・ 早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。
 - 受験環境について
 - 可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。
 - 生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
 - 試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
 - 机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
 - 他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。
 - 不可抗力による事故等について
 - 台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

6. 学費〔2009年度 参考〕

以下記載の入学金及び聴講料は、2009年度入学者に適用される金額となります。2010年度入学者に適用される入学金及び聴講料については、改定が予定されておりますので、予めご承知おき下さい。

- ・ 入学金：70,000円（ただし、科目等履修生・当学出身者は免除）
- ・ 聴講料：1単位につき29,600円

<ご参考>

	2単位	4単位	6単位	8単位
入学金	70,000円	70,000円	70,000円	70,000円
聴講料	59,200円	118,400円	177,600円	236,800円
計	129,200円	188,400円	247,600円	306,800円

7. その他

当研究科の科目履修は、8単位（講義科目）を限度とします。なお、正規に入学した場合、既得単位のうち4単位を限度として、指導教員により開講されている専修科目[例：理論経済学、公共経済学など]を除き、申請に基づき当研究科運営委員会の承認により認定されることがあります。

一度提出した出願書類および納入した入学金、学費等（入学時）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合には、学費等（入学時）のみ返還の対象となります。また、複数の研究科から入学を許可された場合、本人からの申し出により、既に納入した入学金、学費等（入学時）を入学希望研究科の費用に振り替えることができます（入学手続期間が全く重ならない研究科間に限られます）。手続方法等、詳細については合格者に送付される「入学手続の手引き」にて参照してください。

外国人留学生は、在留資格上の制約により科目等履修生として在留できる期間は1年間となります。1年後の在留期間更新は、原則として許可されません。詳細は入国管理局で確認してください。

外国人留学生の科目等履修生が在留資格「留学」を取得するためには、年間を通じて1週間に10時間以上（専門授業科目と日本語科目等をあわせて7科目以上）の科目履修が必要となります。出願の際には、当研究科の前期開講科目（1科目以上）と後期開講科目（1科目以上）への出願も忘れないよう十分注意してください。

個人情報の取扱いについて

当学では、志願時に収集した個人情報（氏名・生年月日・住所等）を、入学試験実施・合格者発表・入学手続およびこれに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行ないます。

また、上記業務の全部または一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。